

# 交流

2015年10月  
vol. 895

## 目次

## CONTENTS

台湾俳句史(1985~2013) (1) ～結社と俳誌～ (吳昭新)	1
鹿港民俗文物館・中国信託商業銀行「文薈館」を訪ねて ～辜振甫氏・辜濂松氏を偲ぶ(後編)～ (根橋玲子)	8
台北の歴史を歩く その28(最終回) 訪ねてみたい台北市内の歴史再生空間 (片倉佳史)	14
ワクワク・ドキドキ・感動はすべての人に与えられた権利である (寺田真実)	23
台湾通信 「カラスガイナイ…ゴミヤシキガフエル!？」	31

※本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、公益財団法人交流協会の公式意見を示すものではありません。  
※本誌は、利用者の判断・責任においてご利用ください。  
万が一、本誌に基づく情報で不利益等の問題が生じた場合、公益財団法人交流協会は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

### ● ● 交流協会について ● ●

公益財団法人交流協会は外交関係のない日本と台湾との間で、非政府間の実務関係として維持するために、1972年に設立された法人であり、邦人保護や査証発給関連業務を含め、日台間の人的、経済的、文化的な交流維持発展のために積極的に活動しています。  
東京本部の他に台北と高雄に事務所を有し、財源も太宗を国が支え、職員の多くも国等からの出向者が勤めています。